



平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月16日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 クスリのアオキ
コード番号 3398 URL <http://www.kusuri-aoki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 保外志

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 八幡 亮一

四半期報告書提出予定日 平成23年12月27日

配当支払開始予定日

TEL 076-274-1111

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

平成24年2月1日

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年5月21日～平成23年11月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	37,135	16.4	1,798	110.5	1,841	103.5	1,057	238.6
23年5月期第2四半期	31,890	18.9	854	△25.1	904	△22.0	312	△50.8

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 1,059百万円 (237.7%) 23年5月期第2四半期 313百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	136.31	136.30
23年5月期第2四半期	40.26	—

(注) 平成23年5月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在しておりますが希薄化効果を有しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年5月期第2四半期	31,387		10,150		32.3
23年5月期	28,796		9,180		31.9

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 10,141百万円 23年5月期 9,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	10.00	—	12.00	22.00
24年5月期	—	11.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年5月期の期末配当12円00銭には、平成23年3月10日付の東証一部上場に伴う記念配当2円00銭が含まれております。

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年5月21日～平成24年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,875	14.2	3,073	42.0	3,128	39.5	1,804	72.1	232.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成23年12月16日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期2Q	7,762,000 株	23年5月期	7,760,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年5月期2Q	— 株	23年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期2Q	7,760,293 株	23年5月期2Q	7,760,000 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年5月21日～平成23年11月20日）におけるわが国経済は、東日本大震災及び原子力災害に伴う電力供給の制約の影響により、企業収益・雇用情勢ともに停滞し、更に欧州の政府債務危機や為替レート・株価の変動などの景気の下振れリスクを内包した大変厳しい状況にあります。

個人消費につきましても、雇用・所得環境の厳しさや電力供給の制約を背景とした将来に対する不安感のため、生活防衛意識は払拭されておらず、先行き不透明な状況にあります。

当ドラッグストア業界におきましては、激しい出店競争や価格競争に加え、他業種の参入により医薬品販売の先行きの厳しさが増す等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、「健康と美と衛生を通じて、社会から期待される企業作りを目指します。」という理念の下、引続き、地域のお客様に支持される売場づくりに努めるとともに、既存店の活性化に注力し、11店舗の全面改装を実施いたしました。

店舗の新設につきましては、ドラッグストアを、石川県に2店舗、富山県に1店舗、福井県に2店舗、新潟県に1店舗の合計6店舗の出店を行い、さらなるドミナント化を推進いたしました。

また、調剤専門薬局を富山県に1薬局、ドラッグストア併設調剤薬局を石川県に3薬局、富山県に2薬局、福井県に1薬局、新潟県に2薬局、長野県に1薬局の合計10薬局を新規開設いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数は、ドラッグストア167店舗（内調剤薬局併設76店舗）、調剤専門薬局5店舗の合計172店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高371億35百万円（前年同期比16.4%増）、営業利益17億98百万円（前年同期比110.5%増）、経常利益18億41百万円（前年同期比103.5%増）、四半期純利益10億57百万円（前年同期比238.6%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は313億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億91百万円増加いたしました。主な増加要因は、現金及び預金の増加4億14百万円、売上債権の増加5億65百万円、たな卸資産の増加7億69百万円、新規出店等による建物等の有形固定資産の増加6億95百万円等によるものであります。

負債合計は212億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億20百万円増加いたしました。主な増加要因は、仕入債務の増加15億85百万円、ポイント引当金の増加1億円等によるものであり、主な減少要因は、賞与引当金の減少1億3百万円、未払法人税等の減少58百万円等によるものであります。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末に比べ9億70百万円増加し101億50百万円となりました。また、自己資本比率は、32.3%となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、29億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億45百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は17億35百万円（前年同期は7億80百万円の収入）となりました。この増加要因としては主に、税金等調整前四半期純利益18億42百万円、非資金費用である減価償却費の計上5億24百万円、仕入債務の増加15億85百万円があり、減少要因としては主に、たな卸資産の増加7億69百万円、法人税等の支払額が8億10百万円等があります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用された資金は10億62百万円（前年同期は6億79百万円の支出）となりました。これは主として、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出8億57百万円、敷金及び保証金の差入による支出56百万円、定期預金の預入による支出6億1百万円、定期預金の払戻による収入4億32百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用された資金は4億27百万円（前年同期は2億41百万円の収入）となりました。これは主として、新規店舗の建物建築資金等を使用とする長期借入れによる収入4億円と、長期借入金の返済による支出6億39百万円、配当金の支払93百万円、リース債務の返済による支出91百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年9月16日に公表しました平成24年5月期（平成23年5月21日～平成24年5月20日）の通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成23年12月16日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,069,299	3,483,814
受取手形及び売掛金	624,995	1,190,730
商品及び製品	7,321,313	8,090,351
未収入金	854,524	972,246
その他	707,535	707,181
流動資産合計	12,577,669	14,444,324
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,111,341	11,633,083
土地	1,047,937	1,047,937
その他（純額）	966,573	1,139,995
有形固定資産合計	13,125,852	13,821,017
無形固定資産		
借地権	545,953	556,488
その他	119,354	110,976
無形固定資産合計	665,308	667,465
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,622,923	1,663,289
その他	804,568	791,472
投資その他の資産合計	2,427,492	2,454,761
固定資産合計	16,218,653	16,943,244
資産合計	28,796,323	31,387,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,684,913	10,270,294
短期借入金	1,270,040	1,294,060
未払法人税等	872,921	813,931
賞与引当金	620,942	517,056
役員賞与引当金	28,725	14,500
ポイント引当金	771,479	871,680
その他	1,328,756	1,451,513
流動負債合計	13,577,778	15,233,036
固定負債		
長期借入金	4,390,451	4,126,477
退職給付引当金	64,858	68,611
役員退職慰労引当金	231,720	236,890
資産除去債務	762,449	799,729
その他	588,825	771,897
固定負債合計	6,038,304	6,003,605
負債合計	19,616,082	21,236,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,294,330	1,295,666
資本剰余金	1,497,114	1,498,450
利益剰余金	6,386,596	7,351,270
株主資本合計	9,178,041	10,145,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,804	△3,541
その他の包括利益累計額合計	△4,804	△3,541
新株予約権	7,004	9,081
純資産合計	9,180,240	10,150,927
負債純資産合計	28,796,323	31,387,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月21日 至 平成22年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)
売上高	31,890,687	37,135,398
売上原価	23,782,494	27,248,604
売上総利益	8,108,193	9,886,793
販売費及び一般管理費	7,253,739	8,088,358
営業利益	854,453	1,798,434
営業外収益		
受取利息	3,168	3,072
受取配当金	1,076	1,039
受取家賃	20,130	21,969
補助金収入	34,980	24,369
固定資産受贈益	9,675	14,153
その他	46,967	41,529
営業外収益合計	115,999	106,133
営業外費用		
支払利息	51,570	47,041
賃貸収入原価	11,178	12,128
その他	2,767	3,544
営業外費用合計	65,516	62,714
経常利益	904,936	1,841,854
特別利益		
投資有価証券売却益	16	2,059
特別利益合計	16	2,059
特別損失		
固定資産除却損	7,619	437
店舗閉鎖損失	24,705	834
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	187,471	—
特別損失合計	219,796	1,272
税金等調整前四半期純利益	685,156	1,842,641
法人税、住民税及び事業税	460,919	773,619
法人税等調整額	△88,167	11,227
法人税等合計	372,752	784,847
少数株主損益調整前四半期純利益	312,403	1,057,794
四半期純利益	312,403	1,057,794

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年5月21日 至平成22年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月21日 至平成23年11月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	312,403	1,057,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,208	1,263
その他の包括利益合計	1,208	1,263
四半期包括利益	313,612	1,059,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313,612	1,059,057
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年5月21日 至 平成22年11月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	685,156	1,842,641
減価償却費	486,258	524,142
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	187,471	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	62,800	△103,886
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,000	△14,225
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,038	3,753
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,880	5,170
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	116,277	100,201
受取利息及び受取配当金	△4,245	△4,112
支払利息	51,570	47,041
固定資産除却損	7,619	437
売上債権の増減額 (△は増加)	△423,467	△565,734
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△961,741	△769,037
仕入債務の増減額 (△は減少)	922,455	1,585,381
その他	32,909	△62,603
小計	1,172,983	2,589,170
利息及び配当金の受取額	4,245	4,112
利息の支払額	△52,035	△46,752
法人税等の支払額	△344,925	△810,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	780,268	1,735,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	852,000	432,000
定期預金の預入による支出	△557,000	△601,000
投資有価証券の取得による支出	△3,000	△1
有形固定資産の取得による支出	△852,872	△857,440
無形固定資産の取得による支出	△50,177	△14,639
投資有価証券の売却による収入	57	5,000
敷金及び保証金の差入による支出	△50,054	△56,605
敷金及び保証金の回収による収入	17,288	16,239
その他	△36,102	14,140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△679,861	△1,062,306
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,040,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△645,690	△639,954
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	2,260
割賦債務の返済による支出	△14,187	△5,234
リース債務の返済による支出	△61,003	△91,802
配当金の支払額	△77,692	△93,073
財務活動によるキャッシュ・フロー	241,426	△427,804
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	341,833	245,514
現金及び現金同等物の期首残高	1,227,898	2,709,299
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,569,731	2,954,814

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

当社グループは医薬品・化粧品等の小売業という単一セグメントであるため、仕入実績は商品部門別に、販売実績は商品部門別及び地域別に記載しております。

(1) 仕入実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の仕入実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

期別	当第2四半期連結会計期間 (自 平成23年8月21日 至 平成23年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
ヘルス	2,155,697	15.5	4,266,330	15.1
ビューティ	3,079,894	22.1	6,408,110	22.8
ライフ	7,464,975	53.6	15,111,436	53.7
調剤	1,225,947	8.8	2,365,757	8.4
合計	13,926,514	100.0	28,151,635	100.0

(注) 1. 上記の金額は、物流益等(店舗への直送受託収入から直送委託費用を控除した物流益及び発注にかかるデータ収入)を控除しておりません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ヘルス、ビューティ、ライフ、調剤の主な取扱品目は以下のとおりであります。

ヘルス・・・医薬品、ビタミンサプリメント等の健康食品、救急用品等の医療用品

ビューティ・・・カウンセリング化粧品、洗顔料等のフェイスクア商品、ボディソープ等のボディケア商品、シャンプー等のヘアケア商品、歯磨等のオーラルケア商品

ライフ・・・オムツ等のベビー関連商品、介護用品、生理用品、洗剤、家庭用品、ペットフード、靴下や肌着等の衣料用品、家電用品、菓子・飲料

調剤・・・薬局にて処方する医療用医薬品

(2) 販売実績

①商品部門別販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

期別	当第2四半期連結会計期間 (自 平成23年8月21日 至 平成23年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
ヘルス	3,319,489	18.0	6,776,672	18.2
ビューティ	4,170,306	22.7	8,570,488	23.1
ライフ	9,082,105	49.4	18,305,238	49.3
調剤	1,812,039	9.9	3,482,998	9.4
合計	18,383,940	100.0	37,135,398	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②地域別販売実績

当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

期別		当第2四半期連結会計期間 (自 平成23年8月21日 至 平成23年11月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年5月21日 至 平成23年11月20日)	
区分	店舗数(店)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
石川県	59	7,029,711	38.3	14,314,354	38.6
富山県	43	4,213,482	22.9	8,540,375	23.0
福井県	37	3,682,602	20.0	7,368,368	19.8
新潟県	23	2,519,419	13.7	5,059,215	13.6
長野県	10	938,724	5.1	1,853,085	5.0
合計	172	18,383,940	100.0	37,135,398	100.0

(注) 1. 店舗数は当第2四半期連結会計期間末現在のものです。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。